

— ごあいさつ —

副会長 鈴木良明



本年度は新型コロナウイルス感染症も一段落し、久しぶりに「定期総会併せて新入会員歓迎会」や「親睦旅行」等、多くの会員の皆様に参加いただいて全ての事業を実施しています。

さて、会員相互の交流の場を作ることを目的とした会報は4年目を迎えましたが、「My Note」では会員の皆様がボランティア活動やいろいろな趣味に熱心に取り組まれ、お元気で活躍されている様子を報告していただき感謝しています。

また「今、学校は！」は所沢市内の学校の教育活動を紹介していますが、取材で学校を訪問させていただくと、さまざまな課題を乗り越え、子ども達の為にリーダーシップを発揮されている校長先生方が熱い思いを語ってくださいました。

今後も役員一同が知恵を出し合い、より充実した事業や会報の発行に努めて参りますので宜しくお願い申し上げます。

My Note

会員の皆様の趣味、活動や楽しく過ごされている様子等を掲載させていただきます。皆様の寄稿をお待ちしています。

「私とアウトドア」

後藤八郎

退職後、絵や書にあるいは俳句や短歌の世界を愉しみ、其々豊かな時間を過ごしておられることと拝察します。私は年甲斐もなく3つのアウトドアに身を置いています。

その一つがランニングです。今は時間が許されるので年間4~5回フルマラソンの大会に出ています。しかし、70歳を超えてサブ4(時間)を目標にしておりますが、昨年は1度のみの達成でした。35キロで体が動かず、初めて収容バスにお世話になったレースもあります。

二つ目が沢登りです。青い空、渓谷の澄んだ水、木々の緑、その中に身を置くと不思議に体の奥底からエネルギーが湧いてくるのを感じます。3日間、誰一人とも会わない溪に単独泊し、荷を吊るし上げること数回繰り返してようやくピークに辿り着いたこともあります。滑落経験から、今は岩壁が怖くなり河原歩きに徹しています。老体はムチをいれても動きません



もう一つは、畑作りです。300坪の借用地で鍬とシャベルで原始的に奮闘しています。ランニングの体幹づくりと捉えていますが、夏場は雑草に追われ難儀しています。年間30種を超える野菜を育て、地域のフードパントリーには大量の野菜を無料提供しています。

外の空気に触れる、陽を浴びる、自然の音を聴く(鳥の声、虫の声、水の声、風の音)その中で我が肉体を駆使することに喜びを覚えております。

今、学校は！

所沢市で取り組んでいる教育活動を紹介します。今回は所沢市立林小学校の取組です。

所沢市特別指定研究「トコロん学力向上プロジェクト事業」 ～サマースクールの取組を通して～

所沢市立林小学校 校長 仲田 智宏

本校は、令和6年度・7年度と2か年間「トコロん学力向上プロジェクト」の研究依頼を受ける幸運に恵まれました。学力向上のために「意欲は育てるもの」をモットーに取組みを考えました。

(1) 夏休み英語教室とした理由

本格的な学習は中学校から始まる英語です。「国語や算数と違って、スタートラインはほぼ同等である英語の学習を先行して進めるのであるから失敗は怖くない」というマインドで、子どもたちの未来の糧になることを期待して取り組みました。教育課程上のしほりを受けない、夏休みのサービス提供という形をとりました。

(2) 事業の運営と協力者たち

委嘱研究を受けたものの、校内事情もあり研究の進捗状況も芳しくありませんでした。そこで、研究への示唆役として、市内および近隣の小中学校の英語を専門とする校長先生方に協力を依頼しました。多くの現職の校長先生方の監修のもと「林小イングリッシュサマースクール2024」が実現しました。

①目的及び日時

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成を目指す。

②実施日時

令和6年7月23日～7月30日までの6日間（土日を除く）

③学習内容

ア) 貸与されたChromebookを使い、オンラインドリル「ミライシード」に取り組む。

イ) 貸与されたChromebookを使い、オンライン英語検定「TOFAS」に取り組む。

ウ) パフォーマンステスト、児童が順番に各指導者の教室を周り、スピーキングテストを受ける（パフォーマンステストの内容は、1学期に学習済みの教科書Jr. SunshineのP1～P41の英文としました）。

④学習の成果

一人一台端末を利用することにしたのは、サマースクールが終了したあとも家庭で自主学習することを期待しました。オンラインドリル「ミライシード」やオンライン英語検定「TOFAS」は、貸与されたChromebookでの自主学習が可能です。オンライン教材をクリアする度にシールを貼っていくという評価票を作成しました。学習の積み重ねが一目でわかるようにして意欲の喚起と持続を図りました。



スピーキングテストの様子

今回の夏休み英語教室を監修して下さった英語の先生方にいちばん助けていただいたのはパフォーマンステストです。児童が1学期に学んだ内容を、1対1でスピーキングテストを実施してもらいました。児童にもよりますが、学習はしたものの積極的にアウトプットしないがために定着しない子がいます。言語は、使うことが最も効果的な学習です。また、教師に個別に指導をもらうことが、児童の自信になり、さらに人とのかかわりによって、人間形成に効果をもたらしたことは確かです。

2学期からの学習が始まります。下半期を迎える6年生にとっては中学校進学を控え、いよいよ自立を目指して成長していく日々です。林小学校では、「トコロん学力向上プロジェクト」の支援のもと、英検に合格するために現在の到達度を測るテストを受験できます。夏休みの学習を生かして、2学期の学習に弾みをつけて欲しいです。

5年ぶりのけやき会親睦旅行

コロナ禍の影響などもあって暫く中止が続いていた退職公務員連盟・退職校長会共催の「けやき会親睦旅行」が、6月4日～5日に5年ぶりに実施されました。

いただきます！

やってみせ、言って聞かせて、させてみて、誉めてやらねば、人は動かじ



谷川岳の美味しい水



イカはいかが？ 寺泊



甲斐の山々陽に映えて♪

【参加者の声】5年前…『今年は新潟の湯田上温泉を計画しました。』→「新潟、湯田上温泉。高校時代に通学で利用した懐かしい田上駅の近くじゃないか！」…あれから5年。コロナで中断していた親睦旅行が再開されました。

バスは予定通り出発。自己紹介の後は楽しい会話があちこちで始まりました。最初の目的地は、小出ICを降り、新潟に残る豪農の一つ目黒邸です。黒光りする柱、明治に輸入されたピアノや日本庭園を見学。昼食後は朝日酒造を見学。近代化された設置に驚き、各種清酒を味わいました。長岡市の山本五十六記念館では、五十六が搭乗していた一式陸攻(一式陸上攻撃機)の主翼、座席に感慨深いものがありました。宿では燕が飛び交う露天風呂、そこから眺める新潟平野の景色、その後の夕食と皆さんのカラオケで時間一杯楽しみました。

二日目は、孤峰弥彦山を右に見ながら人工で作られた大河津分水を通り、新潟観光定番の寺泊「魚のアメ屋横丁」を訪問。海産物を美味しく頂きました。昼食は新潟の名物へぎそばを堪能。たっぷりのそばと天ぷらをお腹一杯美味しく頂きました。最後の訪問は道の駅南魚沼・今泉記念館。棟方志功の多数の作品を直接見る事ができました。

二日間天候に恵まれ、和気あいあいと楽しい親睦旅行が出来たのも本部幹事の皆様のお陰です。有難うございました。(浅岡豊和さん)

「トコロんのびのび塾」

◎開設期間分散

(前期)
7/22, 23,
25, 26
(中期)
7/29, 30,
8/1, 2
(後期)
8/1, 2,
8/5, 6

こどものために

所沢市退職校長会
及び所沢市退職公務
員連盟は、所沢市教
育委員会学校教育課
の「算数学力向上プ
ロジェクトトコロん
のびのび塾」へ協力
できました。

開催会場

- ①教育センター
- ②和田小学校
- ③中央小学校
- ④富岡まちづくり
センター
- ⑤吾妻まちづくり
センター
- ⑥三ヶ島中学校

地域・保護者の 要望により

- ①6会場に増設
- ②開設期間分散

◎地域・保護
者・児童に大変
好評でした。

延べ参加児童

令和5年度 352人
令和6年度 1,428人
参加児童も約4倍に増
えました。みんな真剣
に学びました。学力も
しっかり伸びました。

延べ参加ボランティア

令和5年度 152人
令和6年度 562人
参加ボランティアも約
4倍にふえました。
◎地域の教育力が活性
化されました。

ボランティア

- ◎中学生
- ◎高校生
- ◎大学生
- ◎市費職員
- ◎教職員OB



熟練した教え



真剣な学び



真剣な教え

様々な感想をいただきました。

◎大変よい試みだと思えます。こどもたちが次の学習活動により影響を与えるものと思いま
す。事務局の方々の努力に敬意を表します。ありがとうございました。

◎こどもたちはどの子も意欲的で一生懸命に取り組んでいた。また中学生・高校生・大学生
の皆さんも丁寧に優しく教えていた。小学生にとっても教えるボランティアさんにとっても
実りのある事業だと思った。

◎教えるということに集中する中学生・高校生。学ぶということに一生懸命に汗を流す児童。
この仲間に入れていただいた充実感ある4日間でした。本当にありがとうございました。間
に1日お休みがあるのもありがたかったです。

【編集委員】(委員長)丸山 昇 (委員)佐々木正憲、鈴木良明、内野正行、齋藤敏男
◎寄稿、ご意見や要望等がございましたら編集委員までご連絡ください。